

世帯調査表兼安否状況報告書(班用)の作成要領

- ① 組名、班名、班長氏名を記載する
- ② 氏名 世帯人数 内避難行動要支援者数
 - ・4月初旬に前年の世帯調査表兼安否確認表を各世帯に返却し、変更部分の加筆修正をお願いする
(変更のない人はそのまま提出)
 - ・避難行動要支援者は自主防災会発行の組別避難行動要支援者安否確認表より人数を転記する
 - ・本部資料としてコピーを取るために4月末に自主防災へ提出ください(組長経由)
 - ・転入者があった場合は新規に世帯調査表兼安否確認表の提出をお願いする。
 - ・転出者があった場合は表から削除しておく
- ③ 震災発生時の安否確認
 - 一時避難場所で各世帯からの安否報告を記載する集約する。
 - 一時避難場所に現れない世帯に対しては救出救護係員に確認を依頼する
 - ・けがは骨折・止血処置などの医療機関での処置が必要なひとの人数を記載する。
 - ・避難場所は避難所(富士松南小、自宅避難、車中避難、その他知人宅など)を記入する
 - ・自宅破損状況は世帯主の申告で可

< 世帯調査表 兼 安否状況報告書 > (班用)														
●	① 組		班		●情報係員(班長)名=				※情報係員(班長)は太枠内を事前に記入しておく。					
NO	氏名	世帯人数	内避難行動要支援者数	無事			確認不可	現避難場所			自宅損壊状況			
				無	事	ケガあり		ア	イ	ウ	大	中	小	無
1	②													
2														
3														
19														
20														
21														
	計													
世帯		人	人											

注1. No欄末尾の世帯欄は、班の総世帯数を記入。

※情報伝達経路 → 班員 → 情報係員(班長) → 情報係長